

第100回「村長とのふれあいトーク」当日のやりとりコメント

【1】LINE「東海村役場」の充実化ほか9件について

- ①広報紙に二次元バーコードを積極的に掲載してほしい。また、LINE「東海村役場」において、プッシュ機能を拡大するなど、充実化を図ってほしい。
- ②「家庭ごみステーション」の看板について、正しい内容の新しいものに積極的に交換にしてみたい。
- ③街路灯の設置要望について自治会未加入者への配慮を求める。また現在の設置の状況等について教えてほしい。
- ④健診事業における個人情報の取り扱いについての村の考え方等を確認したい。
- ⑤情報セキュリティ対策について、村のメールやPCの取り扱いのルールがどのようになっているかなどを確認したい。ほか

⇒【村長コメント】

ご指摘いただき、理解できる部分が多々ある。他市町村の参考情報も含め多くのご質問・ご意見をいただいたので、持ち帰り担当課へ伝え、後日回答する。

【2】高齢者のゴミ出し支援事業について

ゴミ集積場までのゴミ出し、ゴミ出しの当番は高齢者にとって負担になっている。また、ゴミ出しの当番を続ける事が困難なため自治会を脱退する方もいる。

行方市のようにシルバー人材センターを活用し、有償低額負担の高齢者のゴミ出し支援事業はできないか。

⇒【村長コメント】

村でも高齢者のゴミ出し支援はやっているが、対象は困難な方のみであり、一般的に知られていない。シルバー人材センターは会員減少があるが、近所の方の支援なら協力できるという会員がいるかもしれない。ご意見として伺う。

【3】農業政策について

土地改良区・水利組合に対する施設維持管理事業費の補助について、村内に事務所を有することが対象要件となっている。小規模な水利組合の場合、事務所の場所で判断となると対象外となるケースがあるので要件を見直してほしい。また、小規模な水利組合ほど負担金が大いのに、なぜ土地改良区だけに運営補助金を交付するのか。

⇒【村長コメント】

要綱制定時の経緯も含め、担当課に確認し、後日連絡する。

【4】村内の公共の場に電子ピアノを設置について

コミセンを活動場所として童謡を唄う活動をしている。活動では電子ピアノを使うが、中丸コミセンに以外は設置がない。中丸コミセンが予約できないこともあるため、他のコミセンにも電子ピアノを設置してほしい。また、今後閉園になる村立幼稚園のピアノを寄附してもらえないか。

⇒【村長コメント】

なぜ中丸にだけピアノがあるのか。他のコミセンでも設置できるのか。統合する幼稚園のピアノを寄附（コミセンに設置）できるのか。など担当課に確認し、連絡する。

【5】-1 東海村第6次総合計画について

第6次総合計画で「持続可能なまちづくり」を掲げているが、どのようなまちづくりを目指しているか。また第6次総合計画での課題は何か。

⇒【村長コメント】

様々な行政サービスを継続していけるようにする必要がある。そのためには財政的な裏付けが必要。また地域の活動の担い手作りも大切である。課題としては少子化である。子どもや子育て世代をどのように支えることができるかが課題である。

【5】-2 役場職員を目指すに当たってのアドバイスについて

役場職員を目指すに当たり、アドバイスをいただきたい。

⇒【村長コメント】

公務員も色々あるが、その中でも「市町村職員」について良く知り、自分の思いをもっていると良い。市町村職員は住民を目の前に抱えているので大変な面もある。住民に近いところで働きたい理由を確立することが大切だと思う。

【6】 森林環境譲与税について

苗木の生産を行っているが「農業」・「林業」いずれの補助も対象外になってしまう。村では森林環境譲与税を活用して村松の黒松のリジェネプロジェクトをやっていると思うが、他市町村では今後苗木の生産者組合を作り、そこに支援（補助）する計画があると聞いた。村でもこのような支援（補助）を検討してもらいたい。

⇒【村長コメント】

他市町村の状況を確認し、検討させてもらう。今後森林環境税が住民から徴収される予定であり、きちんと検討する必要がある。

【7】 学童不足の問題について

公立の学童に応募したが、入れないとの通知が来た。本当に困っている。何年も前から学童が不足しているとの意見があるのに枠が増えないはどうか。空き教室やアイヴィルの活用についてなぜ進まないのか。また、他市町村で実施されている「放課後こども教室」についてご存じか。

⇒【村長コメント】

公立の枠を増やしたかったが、課題があり出来ていない状況がある。今は足りないが長期的にみると増やすことで民間の学童を圧迫する可能性がある。現在公立に入れなくなった人も民間併願の方の取り下げ等があれば、今後入れる状況があると聞いている。

放課後子ども教室ができていないことは課題と思っている。学童を増やすより、放課後子ども教室の実施の方が早いかもしれないが、学校との調整も課題がある。今後可能性を探りたい。

【8】-1 喫茶「響」の運営について

喫茶「響」がなくなった場合でも、就労支援の機会を残してほしい。また、精神障がい者の方は変化する事で精神的に負担になるので場所の変更はしないで頂きたい。

⇒【村長コメント】

同じ場所で支援ができればよいが、なかなか担い手が見つからない状況。今後の利用者のフォローは担当課の役割と理解している。ご意見として伺う。

【8】-2 業務 IT 化について

村役場関係の各種申請（講座申込、情報公開申請等）をオンラインでできないのか。

⇒【村長コメント】

オンラインの申請については住民の方にとってのメリットはもちろんだが、職員にとっても業務軽減ができるという利点がある。現在促進に向けた様々な検討をしている。